BLASTAMによる葉いもち感染好適条件判定結果（令和8年度）

●:感染好適条件　○[1~4]:準感染好適条件　－:感染好適条件なし

●感染好適条件:湿潤時間中の平均気温が15～25℃であり、湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間を満たし、当日を含めてその日以前5日間の日平均気温の平均値が20～25℃の範囲にある

○準感染好適条件:好適条件に準ずる気象条件
準感染好適条件1:湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20℃未満
準感染好適条件2:湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25℃以上
準感染好適条件3:湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が15～25℃の範囲外
準感染好適条件4:湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間数より短い

※上記条件であっても、3mを越える風や時間雨量3mmを越える雨があると湿潤時間の継続が打ち切りとなり、感染好適条件でなくなる場合がある

※？は判定不能
感染好適条件が出現した日から７～１０日後に発病する可能性がありますので、
ほ場をよく観察し、いもち病の発生状況に応じて、適期に防除を行いましょう。

日付	那須	黒磯	大田原	塩谷	真岡	宇都宮	今市	鹿沼	小山	佐野
6/01	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6/02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6/03	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6/04										
6/05										
6/06										
6/07										
6/08										
6/09										
6/10										
6/11										
6/12										
6/13										
6/14										
6/15										
6/16										
6/17										
6/18										
6/19										
6/20										
6/21										
6/22										
6/23										
6/24										
6/25										
6/26										
6/27										
6/28										
6/29										
6/30										
6月計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0